

A SRA. BALANÇAVA A CABEÇA INVOLUNTARIAMENTE HÁ 10 ANOS, O SR. TINHA PROBLEMA DE PRÓSTATA. COM O TRATAMENTO, A SRA. NÃO BALANÇA MAIS A CABEÇA. O SR. TEVE ÓTIMA MELHORA DA PRÓSTATA.

鍼灸の魔術師

ペンギン・文・育

(53) 下

**前立腺で二回手術、
症状がすぐ元に戻る**

林ユタカさん(八八歳) 介した信子さんの夫、信子は前回「頭が震える」で紹介さんと同様昨年ベギン先生

林田さん夫妻と親孝行の娘さんに感心したベギン先生

のクリニカで治療した。豊富な経験が、血圧とも正常で、これは九十に近いお年寄りにはとても珍しいことだ。しかし、ベギン先生はこれまで二回の前立腺手術を受けており、その手術はわずか一年ほどで、症状がもとに戻ってしまった。病院で検査を受け、腎臓が衰えているということがわかった。そのため、常時、腰や肩、ひざの痛みがあった。また耳鳴りがあり、時々めまいがしていた。三か月の治療を受け、前立腺の症状は大幅軽減し、熟睡できるようになった。胃の痛みは治療中はなかなかよくなかったが、ベギン先生の漢方薬でとても改善された。八十歳以上の高齢になる

と、ほとんどの人は血液の循環が悪くなり、内臓器官が弱くなっている。治療は小さなことも見落とさないよう最新の注意を払わなければならない。林さん夫婦はサンパウロ州の奥地に住んでいるため、ベギン先生の治療が終わったところで、近所に住む針灸師に一週間に一回治療を受けることを指導した。

この三か月の治療中、ベギン先生を感激させたのは、親孝行の娘さんのことだ。すべての治療に娘さんが同行、日本人の大切に「親孝行」のお手本のような娘さんだった。このような娘さんに出会うことは今のブラジルではめったにないことで、ベギン先生は早朝、アクリマソン公園で健康のため林夫妻と娘さんがいっしょに散歩している

健康体操

無料で健康になりたい人たちに自分で治療する中国式体操の指導を行っている。毎週土曜日午前十時半から午前十一時半まで一時間、希望者は予約すること。(見学も良い)

SABADO 午前 10:30 ~ 11:30

ベギン先生の診療所は聖市パウリスタ区バンブーナ街九八番一階。診療所(電話) 253・6503、3253・6659。